

セイタカヌカボシソウ

Luzula elata Satake
イグサ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】絶滅危惧ⅠB類

選定理由

標本が2点あるのみで、生育地、個体数ともに極めて少ないと考えられる。1973年と1990年に林幸子氏によって採集された標本が、その後、宮本太氏によって同定され、2008年に報告されている。

種の特徴

温帯の森林下に生育する多年草。近縁のミヤマヌカボシソウとは、短い走出枝があること、蒴果が長さ3.5～4mm、種枕が長さ1.5～2mmと大きいことで区別される。

分 布

北海道、本州（中部地方以北）に分布し、県内では勝山市と敦賀市で標本が採集されている。

生育を脅かす要因

産地局限。

参考文献 若杉孝生（2008b）

| 市 町 別 生育情報 | 若狭町 | おおい町 | 高浜町 | 美浜町 | 小浜市 | 敦賀市 | 越前町 | 南越前町 | 池田町 | 永平寺町 | 坂井市 | 越前市 | あわら市 | 鯖江市 | 勝山市 | 大野市 | 福井市 |
|---------------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|
| | | | | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | |

アサギズメノヒエ

Luzula lutescens (Koidz.) Kirschner et Miyam.
イグサ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

低山～亜高山で確認されているが、個体数は少ない。

種の特徴

山野に生える多年草。茎は高さ20～40cm。根出葉は多く、長さ6～15cm、幅2～5mm。茎葉は1～2個で長さ5～10cm、縁に白い長毛がある。花期は5～7月。頭花は2～3個で、2～3花からなり、蒴果が黄色を帯びる。

分 布

北海道、本州、四国に分布し、県内では嶺北～嶺南にかけて確認されている。

生育を脅かす要因

山地の開発。

参考文献 若杉孝生（2008b）

| 市 町 別 生育情報 | 若狭町 | おおい町 | 高浜町 | 美浜町 | 小浜市 | 敦賀市 | 越前町 | 南越前町 | 池田町 | 永平寺町 | 坂井市 | 越前市 | あわら市 | 鯖江市 | 勝山市 | 大野市 | 福井市 |
|---------------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|
| | ○ | ○ | | ○ | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ |

ミヤマズメノヒエ

Luzula nipponica (Satake) Kirschner et Miyam.
イグサ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

奥越の亜高山の一部にのみ分布する。

種の特徴

亜高山に生える多年草。茎は高さ15～20cm。葉は短く、幅2～3mm、縁にまばらに毛がある。花期は4～7月。花穂は黒褐色で1～5個の頭花をつける。

分 布

北海道～本州（中部地方以北）に分布。県内では奥越の亜高山の一部に分布する。

生育を脅かす要因

産地局限、登山者による踏圧。

参考文献

| 市 町 別 生育情報 | 若狭町 | おおい町 | 高浜町 | 美浜町 | 小浜市 | 敦賀市 | 越前町 | 南越前町 | 池田町 | 永平寺町 | 坂井市 | 越前市 | あわら市 | 鯖江市 | 勝山市 | 大野市 | 福井市 |
|---------------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|
| | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | |